

1. 歯科医師としてのプロフェッショナリズム

日本大学教育憲章：豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。

学習アウトカム

歯科医師としての責務を理解し、患者中心の歯科医療に必要な倫理観を有する。

コンピテンシー

- 1) 社会規範を理解し、行動できる。
- 2) 歯科医師としての責務を理解し、行動できる。
- 3) 歯科医師法および関連法規・規範を遵守する。
- 4) 患者の立場や価値観を尊重し、公正な医療を提供する。

2. グローバルマインド

日本大学教育憲章：世界の現状を理解し、説明する力

世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。

学習アウトカム

世界の歯科医療の現状を理解し、異なる価値観をもつ人と積極的にかかわり共生・協働できる。

コンピテンシー

- 1) 世界の医療情報を収集し理解・説明できる。
- 2) 国際社会で活躍できる言語能力を身につける。

3. リサーチマインド

日本大学教育憲章：論理的・批判的思考力

得られる情報を基に論理的な思考，批判的な思考をすることができる。

学習アウトカム

歯科医学・医療に必要な情報を論理的・批判的に思考し，生涯を通じてリサーチマインドを持ち続けることができる。

コンピテンシー

- 1) 歯科医学・医療に関わる研究の重要性を理解できる。
- 2) 歯科医学・医療に関わる科学的情報を適切に収集できる。
- 3) IT 等も利用し情報を論理的・客観的・批判的に思考・分析できる。
- 4) 知識と技能をアップデートすることができる。

4. 歯科医学および関連領域の知識

日本大学教育憲章：問題発見・解決力

事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。

学習アウトカム

医歯一元論に基づく歯科医学，ならびに自然科学，人文科学の知識を身につけ，臨床，教育，研究に幅広く応用できる。

コンピテンシー

- 1) 歯科医学を学ぶ上で必要な自然科学・人文科学の素養を身につける。
- 2) 人体の発生，発達，成長，老化と死を説明できる。
- 3) 人体の正常な構造と機能を説明できる。
- 4) 疾病の発症メカニズムと病態を説明できる。
- 5) 口腔・顎顔面領域の疾患の診断と治療を説明できる。
- 6) 歯科医療に必要な材料，機器，ならびに薬物の特性と適切な取り扱い方法を説明できる。
- 7) 疾病予防と健康増進について説明できる。
- 8) 医療安全を説明できる。
- 9) 社会保障制度について説明できる。
- 10) 最新テクノロジーの医療への応用を説明できる。

5. 医療の実践

日本大学教育憲章：挑戦力

あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。

学習アウトカム

自主創造の基本理念に則り，最新の科学的根拠に基づく安全で効果的な患者中心の歯科医療を実践できる。

コンピテンシー

- 1) 患者やその家族に対して思いやりと敬意を示し，医療面接を適切に実施できる。
- 2) 必要な診察と検査を選択し実施できる。
- 3) 医療面接，診察および検査結果に基づいて診断し，包括的な治療計画を立案できる。
- 4) 患者やその家族に診断結果と治療計画を説明し，治療の同意を得ることができる。
- 5) 高頻度治療の基本的臨床手技を実施できる。
- 6) 適切な歯科保健指導を行い，患者の健康増進に貢献できる。
- 7) 小児，高齢者，障害者，基礎疾患を有する者の身体，心理，社会的特性を理解し適切に対応できる。
- 8) 診療録など歯科医療に必要な文書を適切に作成，管理ができる。
- 9) 医療安全管理の基本概念と標準予防策を理解し，患者および医療従事者にとって良質かつ安全な医療を提供できる。
- 10) チーム医療，地域医療および国際医療を理解し，携わることができる。

6. コミュニケーション

日本大学教育憲章：コミュニケーション力

他者の意見を聴いて理解し，自分の考えを伝えることができる。

学習アウトカム

他者を理解し，お互いの立場を尊重した人間関係を構築して，歯科医療の場で適切にコミュニケーションをとることができる。

コンピテンシー

- 1) 患者と患者家族の立場を理解・尊重し，信頼関係を構築できる。
- 2) 患者と患者家族に自分の考えを適切に伝えることができる。
- 3) 医療従事者の立場を理解・尊重し，信頼関係を構築できる。
- 4) 医療従事者に自分の考えを適切に伝えることができる。

7. 地域社会への貢献

日本大学教育憲章：リーダーシップ・協働力

集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、
その活躍を支援することができる。

学習アウトカム

コミュニティの歯科保健・医療・福祉・介護の現状を理解し、多職種と連携しながら地域医療に貢献する準備ができる。

コンピテンシー

- 1) 歯科保健・医療・福祉・介護の現状と課題を説明できる。
- 2) 歯科保健・医療・福祉・介護に関わる多職種の役割と制度を説明できる。
- 3) 多職種連携における歯科医師の果たす役割を理解し、チーム医療と地域医療に携わることができる。
- 4) 災害医療について説明できる。

8. 生涯学習

日本大学教育憲章：省察力

謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。

学習アウトカム

歯科医師としての責任と倫理を有し、謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高め続けることができる。

コンピテンシー

- 1) 口腔にとどまらず全身を見据えた新しい知識や技術を学修する必要性を理解できる。
- 2) 患者中心の医療を実践するために知識、技能、態度を常に振り返り、それらを高め続けることができる。
- 3) 患者に提供する医療の質を評価し、必要に応じて改善できる。
- 4) 歯科医師としての責務を全うする能力を身につける。